

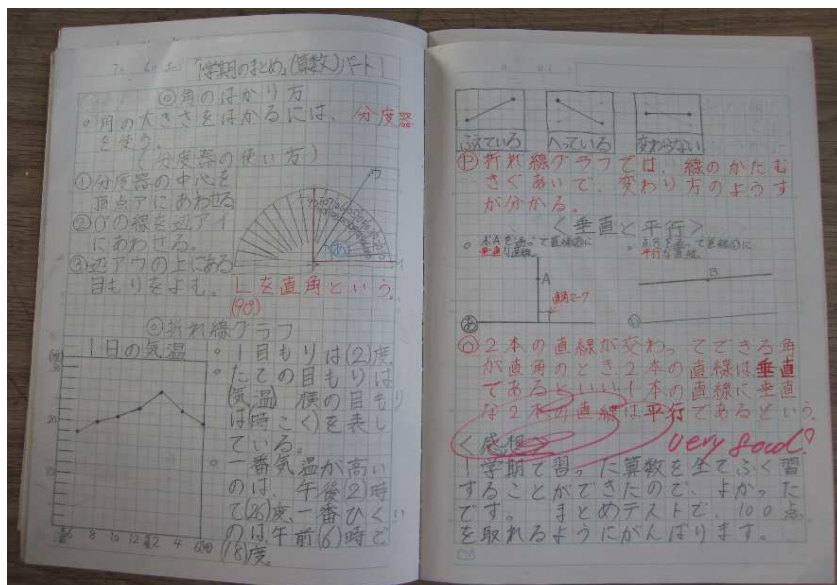


☆自主学習に挑戦☆

高学年になり、手引きの時間分の学習をしようと思うと、宿題だけでは足りないこともあります。そこで、おすすめするのが自主学習です。どんなことをしたらいいのか…

- ことわざ調べ・ことば集め・俳句や短歌作り・漢字の復習・読書をして一言感想・本の紹介・複合語集め
- 国語辞典を使って意味調べ・慣用句調べ・熟語集め・算数の問題作り・計算練習・八幡市調べ・京都調べ
- 都道府県・世界の国について・太陽や月、星の観察・植物を育てて観察・動物調べ・けんぱんハーモニカ
- リコーダー・テッサン・ねんど・料理・そうじ・お手伝い・なわとび・体力作り などなど…

まずは、子どもたち一人一人の興味のあることに取り組んでみるといいと思います。自主学習用のノートを作り、少しずつ取り組んでみてはどうでしょう。



こぼと学級

運動会が終わり、次は学習発表会に向けて取り組んでいます。
こぼと学級の発表と、それぞれの学年でも、こぼと学級の子どもたちは自分たちのペースで、できる限り取り組んでいます。
こぼと学級の発表は今年もオープニングを飾ります。
お楽しみに♪♪♪



1年生

算数科では、「繰り上がりのある足し算」に続いて、「繰り下がりのある引き算」の学習をしています。一の位どうしの引き算ができない→十の位から一の位に繰り下げる→10の引き算をした残りとして、一の位にあった数を足す→答えを書くというふうに、1学期に学習した10の引き算や足し算を速く、正確に計算する必要があります。一つ一つの手順を確実に身につけていくために、たくさん練習していきます。お家でも励ましてあげてください。

2年生

算数では、かけ算の学習をしています。まず、はじめに「1つ分の数×いくつ分=ぜんぶの数」というかけ算の式の意味を学びました。1つ分の数を理解しやすいように、挿絵をつかいつながりながら学習をしました。次に、1～9の段の九九の言い方を学習しました。「4→し」「7→しち」「9→く」と読むことが難しく、何度も言い直して練習をしています。全員がすべての九九をすらすらと暗唱できるように繰り返し練習していきます。ご家庭でも、時間のある時などに九九の練習をしていただければと思います。

3年生

国語科「つたえよう楽しい学校生活」では、グループでの話し合いの進め方や、聞いている人に分かりやすい発表の仕方について学習をしました。子どもたちは、参観で保護者の方に見てもらおうということで、いつも以上に発表に備えて練習に取り組んでいました。発表は、話す力だけでなく、文章をまとめる力も必要ですが、着実に力がついています。

伝える内容は、総合で学習しているお祭りをテーマにしました。このお祭りというテーマで、学習発表会の練習も頑張っています。楽しみにお待ちください。

4年生

国語科の「アップとルーズで伝える」の学習では、説明文の書き方の工夫を見つける学習に取り組み、対比したり、段落ごとの繋がりを意識したりして説明することで分かりやすくなることを学習しました。その後、新聞紙の写真を切り取り、アップやルーズで撮ることで分かりやすくなっていることを見つける学習にも取り組みました。

総合的学習の時間では、働くことについて調べてまとめる学習をしています。先日のインタビューの宿題では大変お世話になり、ありがとうございました。

5年生

5年生になって2回目の物語文「大造じいさんとガン」では、登場人物の心情だけではなく、より物語の素晴らしさに迫れる「情景描写」という表現を学びました。登場人物の心情と響き合うように描かれた場面の様子や風景を読みとることで、より人物の心情や行動が読み深められ、物語の奥深さを味わうことができました。また、それぞれの読み深めたことをもとにポップに書いて交流し合うことができました。

優れた文学に出会うことで、物語の楽しさ、自分の生き方を見つめなおすきっかけに国語科の学習が繋がっていただければと思います。

6年生

国語科では宮沢賢治の「やまなし」を読み、題名がなぜ「やまなし」なのかを考えました。物語を一覧できる「全文シート」を使って読むことで、いろいろな部分から根拠を見つけながら作品にこめられたテーマに迫る学習をしました。筆者独特の表現や、登場する事物・生き物を対比したりつなげたりしながら、謎解きをするような感覚で楽しんで読もうとする姿も見られました。その後、筆者の他の作品も読むことで宮沢賢治の生き方や想いにも触れ、学んだことをいかして、作品紹介をするブックカバーをつくることもできました。



